

The 2 Chome Times 2024年 1月号

NO1のプレミアムストリートをめざして

NO308号.

2024年・1月・25日



発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス 1月号

編集：企画・商業振興部、編集長：井上晶雄 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com



フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>



2丁目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

★能登地震で被災された方々に備蓄品を急遽お送りしました

元旦から大きな地震に襲われた能登地方ですが、ショックを受けつつも一刻も早く被災された方々に必要な物資をお送りするため、5日に2丁目商店街振興組合が緊急事態用にとセンタープラザ西館の倉庫に備蓄していた保存食等を搬出し、集荷して頂ける運送会社に託しました。被災地の道路状況がひどいため、発送時点では確かに目的地まで送ることが可能なかという不安はありましたが、被災地の悲惨な状況が少しずつ明らかになってくると、「何とかしたい」との思いが強かったからです。石川県七尾市にはアート作品の第1作目となる「雲の中の海」を制作して頂いた吉田先生がおられますし、富山にはこれから作品をお願いする津坂先生がおられます。先生方のみならず、多くの被災者の方々が必要とされている支援物資ですが、具体的には保存水180本、アルファ化米150袋、保存パン160個、プラスチックスプーンを200本、防寒シートを150枚、カイロを150個です。（17日に無事に目的地に物資が届いたと連絡がありました。）

当然ながら搬出した保存食は直ちに業者者に発注し、既に倉庫に保管されています。29年前に被災した神戸ですが、明日また地震が起きるかも知れず、出来るだけ不測の事態に備える事が重要です。皆様のご家庭でも忘れずに備蓄品のチェックをお願い致します。



(吉田 隆作「雲の中の海」2006年設置)

★今年の新年会も盛り上がりましたよ！

2丁目振興組合が主催する新年会が1月9日（火）にセンタープラザ西館の9号会議室で12時より開催されました。組合員のみならず、神戸市の方々、2丁目と関係のある業者様やウクライナの避難民の方々も15名程が集まり、楽しい会となりました。その際、韓国商工会議所の趙会長に送られてきた韓国尹大統領からのグリーティングカードを見せて頂きました。尹大統領の誠実そうな表情の写真をを見せて頂き、現在の日韓関係を反映しているような様子で、なかなか見ることの出来ない一国の大統領のカードに大盛り上がりしていました。ウクライナの避難民の方々もリラックスして愉しんでおられる様子で、滞在2年目の余裕が表情に浮かんでいました。まだまだウクライナの紛争も続いていますし、能登半島地震のこともあり、入り口には両方の募金箱を置かせて頂き、皆さんからの温かい募金も集まっています。

(この時だけで約10万円が集まりました！)

美味しい料理と会話での楽しい一時でしたので、今年のご都合で来ては頂けなかった組合員の方々も来年は是非楽しい新年会にご参加下さい！



(カードをよく観るとワンちゃんがなんと6匹！)

★29回目の震災記念日

1995年に起きた阪神淡路大震災から今年で29年になります。犠牲になられた御霊に想いを寄せる追悼行事が1月17日、アーツスクエアで午前11時から行われました。黙とうの後、一般の通行人の方々も含めて献花をお一人ずつ祈りを籠めて行い、長い列が最後まで途切れませんでした。もちろんその祈りには年初に起きてしまった能登地震での被災者の方々への想いも含まれており、神戸だけで亡くなられた6千人以上の御霊に「どうぞ安らかに」と手を合わせました。またいつ何時、南海トラフ地震を含めて災害が私達の街に降りかかってくるかもしれません。直接震災を経験していない世代も半数近くになっているとは思いますが、災害から逃げる事の出来ない環境ですので震災の記憶を確実に次世代に伝えて行かなければなりません。



★鏡開きをしましたよ！

1月9日（火）に行われた2丁目の新年会でも皆様にご披露した鏡餅ですが、16日に鏡開きをして、大きなお餅（なんと5升！）がぜんざいに調理され、皆さんに振舞われました。何しろ大きいお餅ですので、かなりの人数の方々を楽しまれました。鏡開きは「お正月の神々への感謝の気持ちを示し、無病息災などを祈って行われ、また鏡餅を食べることで、神様の力を分けてもらい、1年の良運を願う」意味があるのだそうです。そして「割る」という忌み言葉を避けるため「開き」が使われており、古くは元々武家の風習であったため、刃物は使わずに木槌で叩くのが一般的なのだそうです。このぜんざい作りには特別養護老人ホーム「オリンピア」を運営されている社会福祉法人「光朔会」様の全面的な御協力を得て実施されました。組合員より心からお礼申し上げます。今年はぜんざいをご賞味いただけなかった組合員様も来年は是非参加して頂き、この美味しいぜんざいを楽しんで下さい。



★編集後記

通常なら皆様「明けまして・・・」とご挨拶すべきところなのですが、能登地震と羽田空港での日航機事故で冷や水を浴びせられた様な気分になってしまいました。地震大国である日本ではどこであろうと地震から逃れることは難しいですし、強烈なエネルギーに逆らうすべはないのでしょうか。そして日航機事故は誰が引き起こしてしまったにせよ、人為的なエラーがもたらしたものです。海保の乗組員に5名の犠牲者が残念ながら出てしまいましたが、日航機の乗客に犠牲者が出なかったのは日頃の訓練の賜物です。地震も事故も悲しいけれども、この先無くなる事はないでしょうから、「日頃の準備」と「油断しない」を徹底するしかありません。2024年の干支である辰は「変革（転機）」や「激動」を示すのだそうで、時代が動く年になるかもしれません。これまでの努力が実って夢が叶う年になればと願っていますが、たとえ努力が成果に繋がらなくても水面下での可能性が広がると思えば努力が無駄にはなりませんし、そして最も大事なものは、その「努力」には「日頃の準備」、「油断をしない」が必ず含まれています。年初の暗雲を吹き飛ばす気概を皆さんで共有して行きましょう。今年もよろしくお祈りします。

美しい街 共に歩む ビルメンテナンス

つるかめ管財株式会社 078-371-3589



2024
Happy New Year

